

広報

みしま

mishima



NO. 1350
Sep. 2025

9月号



9月1日は防災の日 4

三島市の上水道のおはなし 6

三島のまちを 支えるサポーター まちサポ

No.015 三島市防災指導員のみなさん



自治会や学校などで防災に関する講座や避難所開設訓練などを行っていただいているのが三島市防災指導員の皆さんです。

活動の基本理念は
「ただ純粹に三島市民の生命・財産を守ること」



三島市防災指導員は、防災に対して熱意があり、ボランティアで活動していただける人を市が公募しているもので、現在は14名の皆さんが活動しています。

市内で行っている出前講座では、過去の災害時にも問題となっているトイレの使用方法などとともに、備蓄の重要性についても説明をしています。

代表を務める堀江宏一さんは、「災害時には避難所でも、家庭でも、安心してトイレを使えるようにすることが重要です。また、食料や水、簡易トイレなどの備蓄は広まってきていますが、買ってはあるが使ったことがないというご家庭が非常に多いので、ぜひ、定期的に食べたり、使用してみてください。」と話しました。

「私たち防災指導員は発災するまでが役目」と話す堀江さん。市民の皆さんに向けて、「自分の命を自分で守るために、平常時に必要な知識や物品を備えていただきたいです。また、災害発生後の生活は、体験してみないとわかりません。そのために、ぜひ訓練に参加してほしいと思います。」と語りました。



COVER PHOTO

表紙

三島大祭り2日目の頼朝公出陣式の様子です。8月15日(金)~17日(日)に開催された三島大祭りは、熱い盛り上がりを見せました。(詳細は32・33ページ)

広報みしまをスマホでも!
無料アプリ「マチイロ」から!▶



CONTENTS

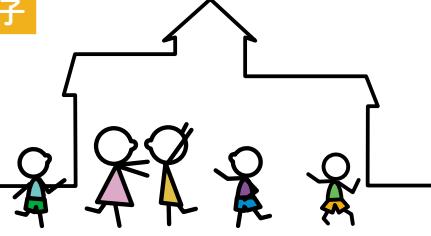
目次

- 2 三島のまちを支えるサポーター
- 3 坂小学校で学んでみませんか
- 4 9月1日は防災の日
- 6 三島市の上水道のおはなし
- 8 市民意識調査結果の概要
- 9 市立幼稚園入園申込 / 保育園入園申込
- 10 9月は認知症月間です
- 11 地域包括支援センターを増設します
- 12 みしま情報便 (information)
- 15 富士山南東消防本部からのお知らせ / 再開発ノート
- 16 お知らせアラカルト
- 25 秋の文化イベントカレンダー / おしえて! あなたの推し絵本
- 26 スポーツ情報 / 図書館からのお知らせ
- 28 いきいき健康
- 29 保健カレンダー
- 30 フォトマイタウンみしま
- 32 三島大祭りハイライト
- 34 市民活動団体応援コーナー
- 35 歴史の小箱 / わたしのおばあちゃん
- 36 国勢調査 2025

▶▶次回発行は10月号

坂小学校で学んでみませんか

小規模特認校



小規模特認校制度

市内に住所があれば、学区に関係なく坂小学校に転入・入学できます。現在、この『小規模特認校制度』を利用して42人の児童が学んでいます。自然に恵まれた小規模校にお子さんを通わせ、伸びやかな人間性を育みませんか？

坂小学校ってどんな学校？

坂小学校は箱根の西麓に位置する学校で、令和7年度は、1学年1クラス（7～21人）、全校児童数76人です。小規模校の特長を生かし、一人一人にきめ細かな指導・支援を行っています。



坂小 HP

1

豊富な農事体験

坂地区の皆さんの協力を得て、ジャガイモやトウモロコシ、スイカ、大根、ブロッコリーなどさまざまな農作物を育て、その体験から喜びと感動を味わいます。収穫物は給食に利用され、家にも持ち帰ります。



2

一人一人に寄り添った授業

少人数の授業のため、一人一人に活躍の場があり、きめ細かな支援のもと学習を進めています。

GIGAスクール構想によるタブレット端末もより活用できるよう、丁寧に指導しています。



3

外国語活動の充実

小学校の外国語活動は3年生から始まりますが、坂小では1・2年生も隔週1時間（年間15時間）、外国語活動を行います。外国語に慣れ親しみやすい環境です。



4

異学年交流

1～6年生を縦割りのグループにした「なかよしグループ活動」を行っています。昼休みになかよしグループで遊んだり、農事体験や全校遠足などもなかよしグループで活動したりします。



5

近隣小学校・幼稚園との交流

昨年度から2・3年生を対象に、函南町立丹那小学校との交流事業を実施しています。令和7年度は丹那小学校を訪問し、一緒に活動体験を行うことを計画しています。また、1年生は錦田幼稚園と、6年生は錦田小学校との交流を行っています。

転入・入学の条件

- 通常学級のカリキュラムのもとで学ぶこと
- 原則として、卒業まで通学可能であること
- 通学方法や通学途中の安全確保については、保護者が責任をもつこと
- 坂小学校の教育活動・PTA活動に賛同し、協力できること
- 卒業後は原則として居住地の中学校に進学すること

学校見学・説明会に お越しください！

♦ とき 9月30日(火)午前10時～正午

♦ ところ 坂小学校（受付：職員玄関）

♦ 申込み 直接または電子申請

♦ 問合せ 学校教育課 ☎ 983・2670

坂小学校 ☎ 971・1231

※坂公民館駐車場利用可



電子申請

9月1日は防災の日

個人で備える

水、食料、生活用品の備蓄

▼飲料水は、大人1人1日3リットルを目安に準備しましょう。飲料水・食料は、7日分をローリングストック法を活用しながら備蓄しましょう。

ローリングストック法とは

普段、家で食べている缶詰・ラーメン・ドライフードなど賞味期限が6カ月以上の食品を多めに買い、食べたら買い足し備蓄する方法です。いつも食べているものを災害時にも食べられます。

住宅などの耐震対策

▼「三島市総合防災マップ」で自宅や勤務先などの揺れやすさや液状化などの危険度を確認しましょう。

ハザードマップで危険度を確認

▼災害用伝言ダイヤル（171）を利用してみましょう。毎月1日と15日は体験利用ができます。



▲伝言ダイヤル

家族間の災害時の連絡方法を確認

▼いざという時の家族の集合場所や連絡方法を話し合っておきましょう。

▼災害用伝言ダイヤル（171）を利用してみましょう。毎月1日と15日は体験利用ができます。



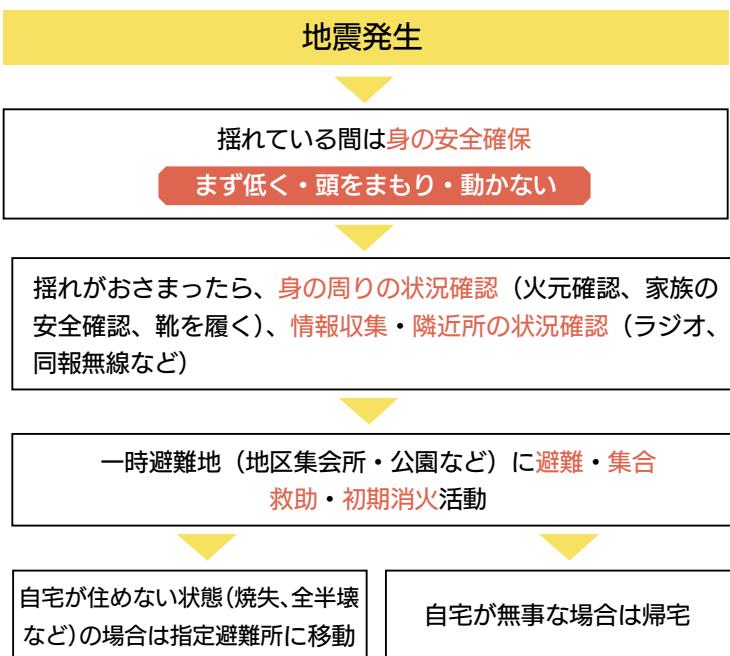
▲ハザードマップ

地域で備える

▼地震が発生した際のフローを確認し、地域の一時避難地などを確認しましょう。

▼災害時にひらめきは起こりません。災害時は、普段行っていることの半分しかできないと言われています。自分自身と大切な家族の命を守るため、地域の防災訓練に参加しましょう。

地震発生時の行動フロー図



※お住いの地域によって、一時避難地への集合や避難方法が異なる場合があります。

昨年は、元日の能登半島地震や8月の南海トラフ地震臨時情報の発表など、大地震や日ごろの災害に対する備えに注目が集まりました。今一度、家庭や地域で、防災対策を見直しましょう。

災害時の医療救護体制が変わります

◆救護所を5カ所に再編

災害時に多数発生する負傷者の治療にあたる救護体制について、これまで市内に19カ所と分散していた救護所および救護医院を、救護所5カ所に再編し、限られたスタッフや医療資器材を集約することで、効率的かつ確実な対応を図ります。（令和7年10月から）

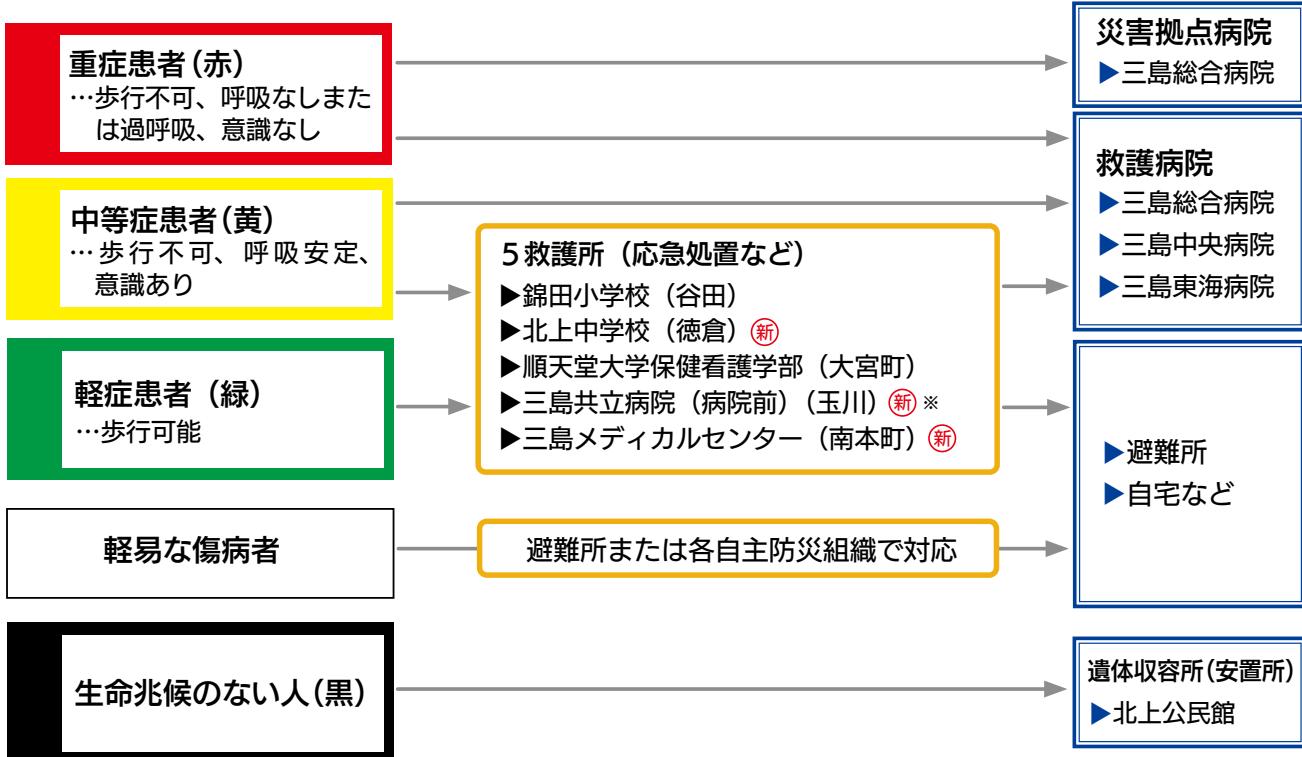
◆協力して適切な場所へ

救護所が設置されるような災害時などでは、近くの診療所や医師の自宅などに行つても治療は受けられません。119番に電話をしてもつながらないことが予想されます。そのため、皆さんで協力して傷病者を救護所などへ搬送していただく必要があります。救護所では、緊急度や重症度に応じて治療の優先度を決め、適切な処置や搬送を行います。

◆日ごろからできる備えを

救護所に行つても、軽症と判断されると自宅や避難所に戻り自分たちで処置を行うこともあります。自宅や避難所で簡単な処置ができるよう、日ごろから救急箱（救護物品）の準備をお願いします。

主な救護活動の流れ（傷病者の状態に応じた搬送先）



問健康づくり課 ☎ 973・3700

※三島共立病院は9月1日㈪に八反畠から玉川に移転する予定で、外来開始は9月8日㈪からです。

総合防災訓練を実施します

日時 10月5日(日)
午前9時～11時30分

個別訓練
▶市内各所

啓発体験ブース
▶市民文化会館屋外広場
▶白滝公園
▶楽寿園駅前口事務所前

令和7年度の総合防災訓練は、実災害時に使用する施設を会場に実施する個別訓練（避難所開設訓練、遺体措置訓練、ボランティアセンター運営訓練など）と啓発体験ブースに分けて実施します。啓発体験ブースでは、関係団体や災害協定締結団体がさまざまなブースを出展します。ぜひご来場ください。

- ▶来場者用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ▶個別訓練は見学できません。

問危機管理課 ☎ 983・2650



▲令和5年に実施した個別訓練の様子

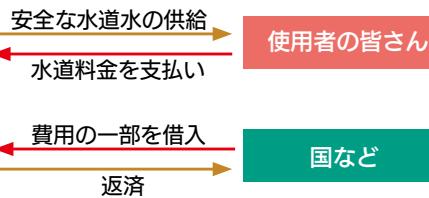
三島市の上水道のおはなし

安全・安心な水道水と、未来を見据えた水道事業の取り組みを紹介します。

事業を営む ～三島市水道事業について～

三島市水道事業

- ▶ 水道メーターの検針
- ▶ 水質検査
- ▶ 漏水調査
- ▶ 水道管の修繕
- ▶ 施設の整備・更新・運転管理 など



水道事業は、生活に欠かせない公益事業であり、**地方公共団体が経営**することが原則となっています。事業に必要な経費は税金ではなく、**使用者の皆さんにお支払いいただく水道料金で賄うこと**とされています。【独立採算制】



上水道の水源は、伊豆島田浄水場の地下水（深井戸）から取水した**伊豆島田系（自己水源）**と、柿田川表流水（柿田川）を水源とする県営の**駿豆水道系（県水・購入）**の2系統があり、おおむね国道1号から北側が伊豆島田系、南側が駿豆水道系となっています。また、山中新田地区と佐野見晴台地区のそれぞれで地下水（深井戸）から取水した水を水源とする市営簡易水道があります。

三島の『水道水』は、富士山周辺で降った雨水や雪解け水が、長い時間をかけて溶岩流をつた、地下水や湧水となってわき出した天然の水です。



暮らしを支える『水道水』は、とってもお得です

※ミネラルウォーターは1本100円と仮定して計算

	500ミリリットルあたり	飲料用に 1人1日3リットル 必要と考えると…	1週間(21リットル)	1カ月(30日・90リットル)
			2.52円	10.8円
水道水（三島市）	0.06円			
ミネラルウォーター	100円		4,200円	18,000円

管理する ～厳正な基準と水質検査～

日本の水道水の安全性は、**厳しい水質基準と高い浄水技術**によって守られています。水道法により「水質基準項目（51項目）」が設けられており、それ以外にも水質管理上注意すべき項目として、「水質管理目標設定項目（27項目）」という区分が定められています。

【安心して飲める水道水】

水道水の水質基準は、食品衛生法に基づくミネラルウォーターの水質基準よりも厳しいものとなっています。また、水質検査については『水道水質検査計画』を策定し、**検査項目や頻度について細かく定めた上で実施**しています。水質の状況や利用者の皆さんからの意見を参考に、毎年度計画の見直しを行い、より安全で安定した水質管理を行っています。



毎日行う検査

市内14カ所の給水栓（蛇口）から採水して、色、濁り、味、におい、消毒のための塩素が残っているかを検査

毎月行う検査

市内4カ所の給水栓（蛇口）から採水して、水質管理に必要な項目、一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物、pH値、味、におい、色、濁りの9項目を検査

定期的に行う検査

取水場および市内4カ所の給水栓（蛇口）から採水して、水道法に定められた水質基準項目や水質管理目標設定項目などを検査

▲採水の様子



◆水質検査結果
(市HP)

【有機フッ素化合物（PFOA、PFOS）は検出されていません】

健康に影響がでるといわれている有機フッ素化合物の一種であるPFOA（ピーフォア）、PFOS（ピーフオス）が全国各地で検出され、県内でも、河川などから国が定める基準を超える値が検出されていますが、三島市の水道水では、「水質管理目標設定項目」検査においてこれまで検出されたことはなく、良質な水質を維持しています。

※令和8年度からは、PFOAおよびPFOSが「水質基準項目」へ移行し、検査の実施と基準の遵守が全国的な義務となります。

皆さんの所有物 「給水装置」のおはなし

「給水装置」とは?

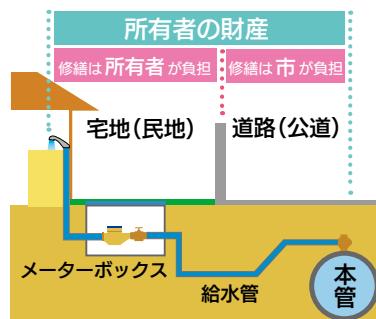
水道管の本管から宅地などへ分岐している管(給水管)と、止水栓、メータボックス、蛇口などの給水用具のことと、そのすべてが所有者の財産となります。

※水道メータは水道事業者(市)の所有

漏水が起きたときの修繕は?

給水装置で漏水が起きた場合、官民境界を境に修繕費用を誰が負担するのかが決まります。

宅地(民地)内:所有者が負担
道路(公道):市が負担



宅地(民地)内の漏水修繕は、三島市指定上下水道工事店協同組合 977・7384まで

届ける ~水道施設について~

近年、高度経済成長期に整備された施設の老朽化が全国的に深刻な問題となっており、老朽管からの漏水や、それに伴う道路陥没事故が発生しています。市民の皆さんの安全・安心な生活を守るためにも、計画に基づいた迅速かつ的確な水道管の更新が求められています。

【三島市の現状】

三島市の水道は昭和24年に給水を開始し、今年で76年目となります。水道管は約480kmにおよび、なかでも1980年ころまでに整備された管については、老朽化が急速に進んでいます。

令和5年度末時点での老朽管率は35.1%、耐震管率は28.3%です。



▲老朽管(内部)

多大な時間と費用が必要となる水道管の更新を、いかに効率よく行うかが喫緊の課題となっています。

【水道管路耐震化・更新計画の策定】

令和7年度末までに、『水道管路耐震化・更新計画』を策定し、地震発生時においても水道施設としての機能を維持できる、安定性の高い、強靭な施設構築を図ります。

最重要な基幹管路から効率的に更新していくよう、優先順位などの決定を行い、計画的な施設の更新に努めます。



▲耐震管(地震に強い)
※揺れに強く水道管が抜けない構造

災害発生時の応急給水について

【給水体制の整備①】

災害時における飲料水の安定供給体制を強化するため、市内8カ所の配水場を応急給水施設として整備しています。



【給水体制の整備②】

一度に大量の水を運搬、供給し、迅速な応急給水体制を強化するため、加圧式給水車を配備しています。※高所にある受水槽などへの給水も可能



【家庭でできる災害対策】

水道施設の計画的な更新と耐震化、また、応急復旧体制の構築に務めていますが、いざという時には、市民の皆さんの日ごろの備えが重要となります。

●飲料水と生活用水の備蓄を

非常用の飲料水はミネラルウォーター、生活用水は水道水のくみ置きなど、使い分けながら備蓄をしましょう。

水道水を備蓄する場合は、給水袋や密閉できる蓋付きの容器満杯に入れ、冷暗所で保管してください。直射日光の当たらない常温の場所で3日、冷蔵庫で10日程度を目安に入れ替えましょう。

●応急給水用に

水を受け取るための給水袋、蓋のできる清潔なポリタンクやペットボトルなどの容器を準備しておきましょう。

市民意識調査結果の概要

市民の皆さんのお意見や要望を市政の参考とするため、18歳以上の市民から単純無作為抽出した20000人を対象として、5月8日から31日までの期間、郵送およびインターネットで調査しました。

調査結果のポイントを

4つご紹介します！

Point 1

市民の幸福感は、前年よりもさらに高くなっています！

	R 7	R 6
幸福感平均点	6.94 (+0.04)	6.90 (+0.01)

()は対前年度比

幸福感を判断する際の重視事項	
1位	健康状況
2位	家計の状況（所得・消費）
3位	家族関係

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになるかの問い合わせに対し、市民の平均点は6.94で、前年より0.04ポイント増えています。

Point 2

保健、医療、福祉のまちづくりへの期待が継続しています！

三島市の将来像		R 7	R 6（順位）
1位	保健や医療、福祉の充実した優しさのあるまち	27.9	31.1（1位）
2位	自然や環境に優しいやすらぎのあるまち	16.4	16.4（2位）
3位	災害に強く安全で安心して暮らせるまち	13.6	14.1（3位）

三島市の将来像の調査では、「保健や医療、福祉の充実した優しさのあるまち」への期待が継続しています。

有効回答数（率）
1,058件（52.9%）

Point 3

市の取り組みの満足度は、「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」が高くなっています！

項目別満足率

=「満足（充実）」 + 「やや満足（やや充実）」

項目別満足率		R 7
1位	せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり (分類) 快適なくらし	81.7
2位	「広報みしま」による市政情報の提供 (分類) 共創	73.1
3位	公園・水辺空間の整備 (分類) 快適な暮らし	70.9

項目別不満率

=「不満（不足）」 + 「やや不満（やや不足）」

項目別不満率		R 7
1位	生活道路・歩道の整備 (分類) 快適なくらし	57.8
2位	バスなどの公共交通の充実 (分類) 快適なくらし	56.5
3位	三島駅周辺（北口・南口）の整備 (分類) 快適な暮らし	52.6

調査結果の詳細なデータは、
市ホームページをご覧ください。



▲市HP

Point 4

「住みやすさ」は前年よりも高くなっています！
「市への愛着率」も高い水準をキープしています！

- ▶住みやすさ = 「非常に住みやすい」 + 「どちらかというと住みやすい」は92.1%（前年度91.0%）
- ▶市への愛着率 = 「非常に愛着を感じる」 + 「やや愛着を感じる」は88.5%（前年度89.2%）

令和8年度 市立幼稚園入園申込

受付期間

9月22日(月)～26日(金)午前9時～午後4時30分



▲市HPは
こちら

入園資格

市内に住む子どもで、登園、降園時に必ず付き添うことのできる保護者がいること。

3歳児	令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ
4歳児	令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ
5歳児	令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ

保育について

▶保育時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後2時

※夏季・冬季・春季に長期休業があり、その前後は
午前11時30分降園（土・日・祝日休園）

▶昼食（①、②のどちらかを選択）

①週5日給食弁当（全額保護者負担）

②週5日手作り弁当持参

▶預かり保育（時間、料金などの詳細は市HP）

月曜日～金曜日、長期休業中に実施

※北・東幼稚園のみ、午前7時30分～8時30分、午後5時～6時にも実施
※新入園児は4月に慣らし保育あり

◎旭ヶ丘幼稚園、沢地幼稚園、坂幼稚園の新4・5歳児クラス、南幼稚園、大場幼稚園の新4歳児クラスの募集はありません。

※私立幼稚園の入園案内につきましては、各園にご確認ください。（すでに募集が終了している場合もあります）

令和8年4月入園

保育園入園申込（一次募集）

受付期間

10月17日(金)～30日(木)午前9時～午後5時

※18日(土)、19日(日)、26日(日)、を除く

※25日(土)は午前9時～正午、17日(金)・24日(金)は午後7時まで

問：こども保育課 983・2611



▲市HPは
こちら

入園資格

市内に住み、保護者が以下のいずれかに該当すること。詳細は入園案内をご確認ください。

- ▶労働をしている、または令和8年5月末までに育児休業から復職予定。（※）
- ▶妊娠中、または出産後間がない。（出産月を基準に前後各3ヶ月以内）
- ▶保護者に病気やけが、障がいがある。
- ▶長期にわたり疾病や障がいのある親族などを常時看護・介護している。（※）
- ▶求職活動をしている。（最大90日間）
- ▶職業訓練校などに就学している。（※）

※…月 64時間以上

◎保育園や児童の年齢によって募集人数が異なります。

申込多数の場合は調整します。

二次募集または令和8年5月以降の入園申込は11月10日(月)以降に受付

保育園、幼稚園、子育て支援のサービス案内
子育て、孫育ての悩み相談など…

「土日しか休みがない」「夫婦で話を聞きたい」
そんなあなたのために…
土曜日相談会を開催します！

子育てコンシェルジュ 土曜相談会のご案内

問：こども家庭センター
983・2713



【日時】9月27日(土)午前9時30分～午後0時30分

【場所】本町子育て支援センター

【対象】子育て世帯・先着6組（1組30分程度）

【申込】9月12日(金)受付開始
市HPより電子申請



◀市HP

9月は認知症月間です

「住み慣れた地域で、自分らしく生きるために」

毎年の月は「認知症月間」、21日は「認知症の日」です。

世界中でアルツハイマー病などの認知症に関する普及・啓発活動が行われています。

市では、ボランティア、介護保険事業所、地域包括支援センターと協力しながら認知症に関するさまざまな取り組みを行っています。認知症のシンボルカラーは「オレンジ」、認知症サポートキャラバンのマスコットは「ロバ隊長」です。お住まいの地域で探してみてください。



今年も開催！



市役所玄関ロビー展示

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、こどもから大人まで誰でもなることができます。

認知症のことを正しく理解した人が増え、ちょっとした手助け・気配りが広がることで、認知症の人の生活の支えになるだけでなく、その人の「やりたいこと」「続けたいこと」を支える力になります。あなたも認知症サポーターの1人になりませんか？

【日程】

	開催日	時間	会場	定員
①	10月23日(木)	午前9時30分 ～11時30分	北上文化プラザ 2階研修室3	30人程度 ※応募多数 時抽選
②	10月27日(月)		社会福祉協議会 4階大会議室	
③	12月2日(火)		錦田公民館 2階講堂	
④	12月12日(金)		中郷文化プラザ 展示コーナー	

※90分間の講義の後、相談会の時間を設けます

【対象】市内在住または在勤の人

【持ち物】筆記用具

【申込方法】開催5日前までに電子申請、電話またはFAXで
長寿政策課 ☎ 983-2689
FAX 975-3159



◀電子申請はこちら

受講した人には「認知症サポーターカード」
をお渡しします！



問
長寿政策課 ☎ 983-2689

取り組み
知る
その1

～ぜひお立ちよりください～

- 9月28日(日)まで 街中ほっとサロン、各地域包括支援センター、樂寿園をオレンジ色にドレスアップ
- 9月21日(日) 日清プラザ・イトーヨーカドー三島店にて、イベント・相談会を実施
- ※9月18日(木)～23日(火・祝)は展示コーナーも設置
- 9月22日(月) 市役所玄関ロビーにて、相談会を実施

取り組み
知る
その2

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、こどもから大人まで誰でもなることができます。

認知症のことを正しく理解した人が増え、ちょっとした手助け・気配りが広がることで、認知症の人の生活の支えになるだけでなく、その人の「やりたいこと」「続けたいこと」を支える力になります。あなたも認知症サポーターの1人になりませんか？

取り組み

相談
する

もの忘れ相談（無料）

何事も早めの対応が大事です。最近、ちょっとおかしいな、気になるなと思ったら一度ご相談ください。どんな小さなことでも一緒に考えます。個室でゆっくりお話ししましょう。

【日程】

開催日		
9月16日(火)	10月21日(火)	11月18日(火)
12月16日(火)	1月20日(火)	2月17日(火)
3月17日(火)	各回午前9時～正午まで	※要予約

【対象】もの忘れを心配している本人または家族

【内容】認知症地域支援推進員などによる相談

【場所】長寿政策課

※開催日は広報みしま「保健カレンダー」で
お知らせしています。（要事前予約）

【申込方法】開催日5日前までに電話で
長寿政策課 ☎ 983-2689

10月1日

地域包括支援センターを増設します

より身近な地域で充実した相談支援、地域づくりが行なえるよう10月1日に『山田地区地域包括支援センター』を開設し、地域包括支援センターが市内6カ所となります。

長寿政策課 ☎ 983・2689

介護サービスの
使い方がわからない

財産管理が
心配だ…

もの忘れる
気になる…

買い物に行けずに
困っている…

地域包括支援センターとは?

~市が設置する高齢者のための総合相談窓口~

高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を続けられるように、保健・福祉・介護の専門職（保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなど）が日常生活での困りごとの相談に応じ、高齢者の生活を支えます。

『山田地区地域包括支援センター』の開設に伴い、一部地区にお住まいの人は、担当する地域包括支援センターが変更になりますのでご注意ください。

変更がある地区抜粋 ▶

10月1日からの新しい地区一覧

変更がある地区	移動前	移動後
広小路町、本町、中央町、大社町、日の出町	三島南地区	▶ 三島北地区
新谷、玉川、平田	中郷地区	▶ 三島南地区
若松町、加茂	三島北地区	
光ヶ丘、光ヶ丘1丁目、光ヶ丘2丁目、光ヶ丘3丁目、富士見台	北上地区	
初音、初音台、山田、小沢、西旭ヶ丘町、旭ヶ丘、三恵台	錦田地区	▶ 山田地区

圏域名	地区
三島北地区	栄町、西若町、広小路町、泉町、寿町、本町、芝本町、一番町、中央町、大宮町1丁目、大宮町2丁目、大宮町3丁目、文教町1丁目、文教町2丁目、加茂川町、大社町、日の出町、壹町田、末広町、幸原町1丁目、幸原町2丁目、東壹町田
三島南地区	加屋町、清住町、三好町、西本町、緑町、南町、南本町、北田町、中田町、南田町、富田町、東本町1丁目、東本町2丁目、南二日町、東町、藤代町、新谷、玉川、平田、中（東藤代町）、青木（東藤代町）
北上地区	沢地、千枚原、徳倉1丁目、徳倉2丁目、徳倉3丁目、徳倉4丁目、徳倉5丁目、萩、佐野、徳倉、芙蓉台1丁目、芙蓉台2丁目、芙蓉台3丁目、富士ビレッジ、平成台、佐野見晴台1丁目、佐野見晴台2丁目
新 山田地区	若松町、光ヶ丘、光ヶ丘1丁目、光ヶ丘2丁目、光ヶ丘3丁目、加茂、富士見台、初音、初音台、山田、小沢、西旭ヶ丘町、旭ヶ丘、三恵台
錦田地区	小山、小山中島、小山押切、谷田、雪沢、御門、夏梅木、中、竹倉、玉沢、台崎、東富士見、西富士見、遺伝学、桜ヶ丘、並木、柳郷地、谷田（塚の台）、川原ヶ谷（塚の台）、小山台、錦が丘、松が丘、川原ヶ谷、緑ヶ丘、愛宕、元山中、塚原新田、阿部野、市山新田、三ツ谷新田、笹原新田、山中新田、芦ノ湖高原別荘地
中郷地区	梅名、中島、大場、多呂、北沢、八反畑、鶴喰、青木、松本、長伏、御園、安久、東大場1丁目、東大場2丁目

名 称	所在 地・連絡先
地域包括支援センター三島（三島南）	北田町4・47（市役所1階 長寿政策課内） ☎ 983・2689 FAX 975・3159
三島北地区地域包括支援センター	芝本町12・6（Mishima Trust Building 2階） ☎ 976・0234 FAX 976・0235
北上地区地域包括支援センター	佐野1205・3（介護老人保健施設ラ・サンテふよう内） ☎ 989・6500 FAX 989・7005
錦田地区地域包括支援センター	谷田字藤久保2276（三島総合病院附属介護老人保健施設内） ☎ 975・2424 FAX 975・2425
中郷地区地域包括支援センター	梅名578（介護老人保健施設梅名の里内） ☎ 984・3777 FAX 984・3778
新 山田地区地域包括支援センター	川原ヶ谷839・1（三島市老人福祉センター内） ☎ 960・6030 FAX 960・6033 ※10月1日からつながります

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費用（記載なしあは無料）・対対象・
定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしあは不要）・問問合せ

募集

ごみ処理の広域化実現に向けて 広域一般廃棄物処理施設建設候補地を公募中



◀詳細は
こちら

市では、ごみ処理施設の老朽化などの共通の課題を抱える裾野市、熱海市、長泉町、函南町とともに、より効率的で環境負荷の少ないごみ処理を目指して、市町の枠を超えた「ごみ処理の広域化」の検討を進めています。ごみ処理の広域化の実現に向けて、新たな広域ごみ処理施設の建設候補地を公募しています。

■公募期間

10月31日(金)まで

■応募資格

- ▶応募する土地がある地域内の自治会の代表者
- ▶土地の所有者

※応募地が複数の自治会にまたがる場合や土地の所有者が複数の場合、連名で応募

■応募要件（下記条件をすべて満たす市内の土地）

- ▶約2ha以上の土地を確保できる
- ▶土地所有者全員の同意が得られている
- ▶暴力団員・反社会的団体の関与がない

■整備を想定する広域ごみ処理施設と規模

- ▶種別：ごみ焼却施設（エネルギー回収型）
- ▶規模：300t/日程度

※施設の種別および規模については、今後、広域化に参加する市町が決まってから、具体的に検討します。

■建設候補地の選定

学識経験者を含む「広域一般廃棄物処理施設建設候補地選定委員会」で、各市町の公有地などから抽出された土地と合わせて評価検討し、3市2町で協議の上、建設候補地を選定します。

■その他

ごみ処理施設建設は、地元住民の皆さんのご理解、ご協力が重要なため、応募の際に地元住民の皆さんへ意向確認を実施しているか報告してください。

※応募書類などの詳細は市ホームページの公募要項をご覧ください。

問廃棄物対策課 ☎ 971・8993

募集

ご意見お待ちしています 令和7年度パブリック・コメントの募集について



◀詳細は
こちら

■パブリック・コメント制度とは

市が基本的な政策などを策定する場合、皆さんから案件に対する意見を聞き、それを考慮して最終的な案を決定します。その際に、提出された内容と意見に対する行政の考え方を併せて公表する制度です。

■制度の目的

制度の導入により、行政運営の透明性の向上や市民の行政参画の機会拡充を図り、行政運営の公正を確保します。

■令和6年度実施結果

10件のパブリック・コメントを実施した結果、21件の意見などをいただきました。

詳細は、市ホームページより「パブリック・コメント」と検索し、ご覧ください。

■令和7年度パブリック・コメント実施予定案件

案件ごとの担当や意見募集期間については下表のとおりです。今後、広報みしまや市ホームページ、生涯学習センター、公民館などでお知らせしていきます。

	担当課	案件名(仮)	意見募集予定期間
1	廃棄物対策課	三島市一般廃棄物処理基本計画	1月上旬～2月上旬
2	住宅政策課	三島市空家等対策計画	1月中旬～2月中旬
3		三島市耐震改修促進計画	
4	政策企画課	第5次三島市総合計画後期基本計画	12月中旬～1月中旬
5		三島市男女共同参画プラン	1月中旬～2月中旬
6	生涯学習課	三島市子ども・若者計画	

問行政課 ☎ 983・2616

情報

持続可能なまちづくりを目指して
「SDGs 未来都市」に選定

本市が内閣府より、経済・社会・環境の三側面をつなぐ統合的取組や地域における自律的好循環の形成などに先進的に取り組む自治体を選定する「SDGs 未来都市」に選定されました。今後、地方創生の一層の促進を図り、「富士・箱根の自然を未来につなぐガーデンシティみしま」を目指していきます。

■三島市計画の概要

▶計画のタイトル・取組

「富士・箱根の自然を未来につなぐガーデンシティみしま」

自治体SDGsの推進に資する三側面の取組

経済	水と緑を活用した交流とにかくの創出 (三島駅南口周辺整備、市街地のリノベーションとウォーカブルなまちづくりほか)
社会	水と緑の価値を高める官民連携、コミュニティの強化 (地域で子育てを支える体制づくり、環境整備を支える市民団体などとの連携ほか)
環境	水と緑を保全する循環型社会の形成 (フリーマーケットアプリ「メルカリ」の活用による粗大ごみなどのリユース、森林保全とクレジットの創出ほか)



◀詳細は
こちら

■統合的取組概要

市民や地域、企業と連携して水や緑の保全活動や花を活用した美しく品格のあるまちづくりを進めることで、自然環境を守り未来に繋ぎながら、市民の郷土愛やシビックプライドを高め、人や企業の投資を呼び込み、街の資産価値（ソーシャルキャピタル）の向上や地域経済の発展につなげていきます。

■自律的好循環の形成

三島市 SDGs 宣言制度により、本市とともに SDGs 推進に取り組んでいただける企業、団体などを募集し普及展開を図ります。

問政策企画課 ☎ 983・2698



▲ SDGs 未来都市選定証授与式の様子

情報

補助制度をご活用ください
ひとり親家庭就学給付金

現在市内に居住し、経済的な理由により大学などに進学困難な人に対し給付金を支給します。

■支給対象者・支給要件

令和8年4月に大学などに入学予定で下記すべてに該当する人

令和7年4月1日時点で20歳未満であり、市の住民基本台帳に1年以上登録されている母子家庭の母または父子家庭の父の子である人

令和8年度に学校教育法に規定する大学(専門科、別科および大学院を除く)、短期大学または専修学校の専門課程に進学する人

児童扶養手当の支給を受けている世帯または児童扶養手当の支給要件と同等の所得水準の世帯に属する人

修学の意欲があり、品行方正な人

■支給額

上限 20 万円

定3人

※提出書類に基づき審査・選考、

選考結果は11月上旬通知予定

問・問9月26日(金)までに申請書(窓口、市ホームページから入手可)を直接こども未来課 ☎ 983・2712



◀詳細は
こちら

情報

「こどもまんなかアクション」
リレーションシップポジウム in 三島

こども家庭庁では、こどもや子育てにやさしい社会づくりを目指し、全国各地で地方自治体と連携して「こどもまんなかアクションリレーションシップポジウム」を開催しています。市でもこの趣旨に賛同し、こども家庭庁による基調講演や俳優・タレントの杉浦太陽さんを交えたトークショー(パネルディスカッション)を開催します。

時10月13日(月・祝)午後1時30分～

場日清プラザ・イトーヨーカドー三島店

内基調講演(こども家庭庁)、

トークショー(ゲスト:杉浦太陽さん)

定100席

※詳細は市ホームページ

問9月1日(月)～21日(日)の

間に電子申請

問こども未来課 ☎ 983・2712



◀市ホームページ
はこちら



▲杉浦太陽さん

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしあは無料）・対対象・
定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしあは不要）・問問合せ

募集

事前申込みを開始します！

日本一のこどもハロウィン・パレード in みしま 2025

「日本一のこどもハロウィン・パレード in みしま 2025」を開催します。商店街では開催前からスペシャルな売り出しありも行われ、当日はワゴンセールやフードコーナーも設けられています。

なお、イベントの「トリック・オア・トリート」、「大パレード」への参加は事前申込みが必要です。

時・場 10月 26日(日)・大通り商店街

イベント	時刻	内容
歩行者天国	午前 11時～ 午後 4時	三島大通り商店街を歩行者天国にし、ハロウィン・パレードを開催
トリック・オア・トリート ※要申込み	午前 11時～ 午後 2時 15分	小学生以下を対象に「トリック・オア・トリート」の合言葉でお菓子をプレゼント
大パレード ※要申込み	午後 2時 30分	事前申込みをした参加者と保護者を対象に、大通りで仮装パレードを実施（パレードの参加者に抽選プレゼントあり）

対小学生以下※必ず保護者同伴

申9月 18日(木)からホームページにて受付開始

定先着 3,000 人

※詳細はホームページまたは商店街などにあるチラシを確認

問三島大通りまつり実行委員会 mishima.odori.matsuri@gmail.com ☎ 080-7272-8091 (土日・祝日を除く午後2時～5時)

問商工観光まちづくり課 ☎ 983-2695



▲ホームページ
はこちら

募集

姉妹都市で学校生活を体験
ニュープリマス市派遣研修生募集

姉妹都市のニュージーランド・ニュープリマス市でホームステイや学校生活をしてみませんか。現地の青少年との交流やニュープリマス市周辺散策なども実施予定です。

時令和8年3月20日（金・祝）～31日(火)のうち

7日間程度

費50万円前後の予定

※費用は参加人数や為替レート・燃油サーチャージの変動により、大幅に変更となる可能性あり。本市から8万円を補助

対市内在住の中学生

※過去に三島市または国際交流協会の補助金を受け、姉妹都市・友好都市に派遣された人を除く

定8人※応募多数時抽選

注申し込みの際は、必ず募集要領を確認

申・問9月 30日(火)必着で申し込み用紙（日本語と英語）、参加承諾書、作文（800字程度・テーマ「ニュープリマス市派遣研修生事業志望動機」）を郵送または直接国際交流室 ☎ 983-2645

募集

防災力アップ！
人材育成講座

時①10月 11日(土)、②10月 19日(日)

午前の部：①午前9時30分～正午、②午前9時～正午
午後の部：午後1時～3時

場①富士山南東消防本部3階会議室（南田町4・40）

②市役所大社町別館1階（大社町1・10）

【講座名】

①午前：「市民トリアージと身近なものを使った応急手当」（講師：NPO 法人災害・医療・町づくり）

①午後：「重量物除去訓練」ほか（講師：富士山南東消防本部三島消防署）

②午前：「風水害時の避難所運営ゲーム(HUG)」（講師：一般社団法人消防防災科学センター）

②午後：「防災ウォーキング～災害史跡を巡る～」（講師：内藤伸子さん（日本防災士機構防災士））

対市内在住の中学生以上

定各 40 人（第2回午前の部のみ 30 人）



◀電子申請
はこちら

申・問①は 10月 3日(金)までに、②は 10月 17日(金)までに住所・氏名・電話・性別・希望する講座名を電子申請、電話または FAX で危機管理課

☎ 983-2751、FAX 981-7720

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・
定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ



富士山南東消防本部からのお知らせ



◀富士山南東
消防本部HP

9月9日は救急の日

救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として、毎年9月9日を「救急の日」とし、救急の日を含む1週間（日曜日から土曜日）を「救急医療週間」としています。

7119をご存じですか？

急なケガや病気で救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったら、救急安心センター（# 7119）へ。24時間体制で医師や看護師、相談員が病気やけがの症状を聞き、必要な対応や受診先を案内します。迷った時はぜひご相談ください。

病院へ行く?
救急車を呼ぶ?
迷ったら…

7119

「マイナ救急」 実証事業に参加します！

マイナ救急とは…

健康保険証利用登録をしたマイナンバーカード（マイナ保険証）を活用し、救急車を利用する人が過去に受診した病院や処方された薬などの医療情報を救急隊が閲覧することで、救急活動の迅速化や円滑化を図る取り組みです。

令和7年10月1日から、富士山南東消防本部を含む全国すべての消防本部（720消防本部）の救急隊5,334隊が実証事業に参加します。

問富士山南東消防本部警防救急課 ☎ 972・5803



事業区域内で行われる最も地下水に近い部分の掘削状況を見学し、建物の基礎底盤と地下水位との間に離隔が確保されていることが確認されています。また、地下水調査結果から、三島駅周辺の地下水に工事の影響は確認されませんでした。なお、委員から、水質調査の一部について今後注視していく必要があるという意見があり、市として調査回数を増やして対応することとしました。



▲現場見学の様子

再開発事業は、地下水保全を大前提に進められています。

事業区域では大型タワークレーンが設置され、建築工事が本格的に進められています。

三島の宝である地下水の保全対策を確認するため、8月19日に第11回三島駅南口周辺開発地下水対策検討委員会を開催しました。

引き続き、地下水モニタリングを継続するとともに、適切な情報提供を行います。

また、今年の楽寿園小浜池や白滝公園の水位について心配の声もあったことから、水位変動についても検証を行いました。三島駅周辺の地下水位は、降水量と関係しています。委員会では、地下水位に不自然な変動がないこと、今年の降水量が例年に比べて少ないことが背景にされることなどが確認されました。

第51回 再開発ノート

再開発事業の進捗状況

三島駅南口東街区再開発事業

問三島駅周辺整備推進課
☎ 983・2633

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

à la carte お知らせアラカルト

イベント

プラネタリウム一般公開

時 9月14日(日)①午前10時30分
②午後2時（40分程度）

場 箱根の里

内 秋の星座と天文現象

費 1人50円（市外在住100円）

定 各回78人

※ 中学生以下は要保護者同伴
持室内履き

申・問 箱根の里

☎ 985・2131
〔申電子
請〕

場 展示場
内 水石の展示・販売

昭和100年紙芝居大会

時 9月21日(日)午前10時～午後4時

内 全国の紙芝居師20組が集結し
観客の投票で大賞を決定。昭

和レトロなフード屋台も出店
しましまの5

時 9月27日(土)午前10時～午後4時

内 「しましま」をテーマにこだ
わりの出展者が集まる飲食や
雑貨のマルシェ

申・問 箱根の里

☎ 985・2131
〔申電子
請〕

取り組む福島県いわき市の
「じやんがら念佛踊り」との
コラボ演奏

文化のまちづくり課

時 9月27日(土)午前11時～正午
(午前10時30分開場)

内 文化のまちづくり課

和レトロなフード屋台も出店
しましまの5

時 9月27日(土)午前11時～正午
(午前10時30分開場)

内 文化のまちづくり課

和レトロなフード屋台も出店
しましまの5

時 9月27日(土)午前11時～正午
(午前10時30分開場)

内 文化のまちづくり課

和レトロなフード屋台も出店
しましまの5

内 文化のまちづくり課



▲ 楽寿園
イベント、SNS一覧

第17回音のパレット 「0歳からの音楽鑑賞会」

小さなお子さんから大人まで
が気軽に本格的プロの生音樂を
楽しめるコンサートです。

時 9月27日(土)午前11時～正午
(午前10時30分開場)

内 文化のまちづくり課

和レトロなフード屋台も出店
しましまの5



▲ 利用は
こちら

お知らせアラカルト◀◀

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

講座・募集

企業プランディング醸成セミナー

自社の魅力や強みを認識し、人材確保のために効果的に発信する手法を学ぶ、市内の中企業の経営者・採用担当者を対象としたセミナーです。

■第2回セミナー

時9月16日(火)午後2時～4時

場(株)平成建設本社

内・定先進地事例の視察・20人

■第3回セミナー

時9月20日(土)午後2時～4時

場みしま未来研究所

内・定常葉大学との産官学連携

ワークショップ・20人

申9月15日(月・祝)までに電子
申請(電子)

問商工観光まちづくり課
☎983・2655

みしま・ニーツ・アップ2025 家族介護者シンポジウム

時9月18日(木)

午後1時30分～4時30分

場生涯学習センター 3階

内①家族介護者シンポジウム
「認知症の夫が教えてくれた
未来～地域の支え合いの先に
見えた、新しい役割～」(午
後1時30分～2時30分)

申説明会
請書を提出

時9月19日(金)午後7時
場生涯学習センター5階 第4
研修室

里山時間 昆虫観察会

秋の始まりの里山を歩き、昆蟲採取や観察をしませんか。

時9月23日(火・祝)午前9時30分～正午

申説明会
請書を提出

時9月23日(火・祝)午前9時30分～正午

里山時間 昆虫観察会

秋の始まりの里山を歩き、昆蟲採取や観察をしませんか。

時9月23日(火・祝)午前9時30分～正午

申説明会
請書を提出

時9月23日(火・祝)午前9時30分～正午

②ちょっと相談コーナー（予約制）③新しい発見と体験コーナー④出会いのコミュニティコーナー

約制）③新しい発見と体験コーナー④出会いのコミュニティコーナー

場山田川自然の里
講加須屋真さん(元常葉大学講師)

費1人500円

対小学生以上



【電子申請はこちらから】

と記載の記事は、左記コードからオンライン申込みができます。

詳しくは、市ホームページ（<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>）

男の介護塾～ケアメン集まれ～	
とき	内容
①9月24日(水)	▼認知症や介護について楽しく介護ができる思考▼意見交換会
②10月15日(水)	▼簡単ストレッチ体操▼身体をほぐしリラックス
③11月19日(水)	▼認知症予防になる食材▼樂しいシンブル調理実習
対介護している人、介護を学びたい人（女性も参加可）	対介護している人、介護を学びたい人（女性も参加可）
費③1000円	費③1000円
申各回の前日までに(有)グローブ事務局（石井）☎090・6075・4443	申各回の前日までに(有)グローブ事務局（石井）☎090・6075・4443
間長寿政策課☎983・2759	間長寿政策課☎983・2759
障がい者向けスマホ講習会	障がい者向けスマホ講習会
内容	内容
とき	とき
基本講座	9月24日(10月29日・11月19日)
応用講座	12月17日(24日・2月4日)
相談会	11月26日・1月21日

内▼基本講座①電話、カメラ、ストール、地図アプリ③メモ、メッセージアプリ▼応用講座・マイナポータルの活用など▼相談会・基本講座の範囲内の内容での相談会※複数回の受講可
講株式会社サウエル(共催事業者)
対身体障害者手帳を持ち、介助なしでスマート操作できる人
定各時間帯先着5人
持スマートフォン、応用講座受講者のみマイナンバーカードと4桁の暗証番号
注手話通訳者と要約筆記者は事務局側で手配。研修内容の問合せはデジタル戦略課⑨71・4322
申・問各開催日7日前までの間に下の【基本事項】と障がい名、手話・要約筆記の要否をメール、FAXで障がい福祉課⑨83・2612FAX976・5555
✉syouhuku@city.mishima.jp
shizuoka.jp

内稻刈り、稻運び、棚田整備費各回1人100円（保険加入する場合）

対棚田作業に興味がある人

定10組※応募者多数時抽選

持長靴、長袖、長ズボン、軍手、帽子、飲み物

注足場の悪い場所あり。棚田の知識不要。親子での参加可

申9月19日(金)午後5時までに電子申請（www.ohita-mitomo.com）

問山田川グリーンツーリズム研究会事務局（農と食のまちづくり課）☎983・2652

10月の郷土教室

時10月4日(土)午前10時～正午、午後1時～2時30分

場郷土資料館（樂寿園内）

内①江戸時代の三島宿（歴史クイズと展示ガイド）②昔のあそび（ブンブンゴマづくりなど）

費樂寿園入園料が必要

問郷土資料館☎971・8228

令和7年度県民の日協賛
第40回ふるさと三島歴史探訪

三嶋大社境内のほか、新町橋

場三嶋大社（集合・解散）
講三島市ふるやとガイドの会
対・定どなたでも（小学生以下
は要保護者同伴）・50人
持飲み物、雨具
申・問 9月24日(水)までに三島市
ふるやとガイドの会 mfgu
ide@mishima-guide.sakura.
ne.jp ⑨ 881-7057
問商工観光あらべり課
⑨ 883-2656

花つくり講習会
「多肉植物寄せ植え」

時 10月1日(水)①午前10時～正午
②午後1時30分～3時30分
※どちらか受講

場 楽寿園展示場

内 多肉植物の寄せ植え作り実習
と管理についての講義

講 畠野修己さん（ふじのくに花
の都しづおかアドバイザー）

費 1500円

対 市内在住・在勤の人

定 各回20人※応募多数時抽選

持 汚れてもよい服装、作業用手
袋、筆記用具、タオル、水筒、
持ち帰り用の袋、

場社会福祉会館3階 第1会議室

午後1時15分、2時15分、2時30分、3時30分、3時45分、4時45分の3回開催

棚田づくり応援隊 秋の陣

✉ syouhuku@city.mishima
shizuoka.jp

問鄉土資料館 971•8228

ズと展示ガイド)②昔のあそび
(アンブンゴマづくりなど)
講幸野修己さん(ふじのくに花
の都しづおかアドバイザー)

場郷土資料館（樂寿園内）
内多肉植物の寄せ植え作り実習

②午後1時30分～3時30分
※どちらか受講
10月の郷土教室
時
0月4日(土)午前10時～正午、

問山田川グリーンツーリズム研究会事務局（農と食のまちづくり課）☎9833・2652
花づくり講習会
「多肉植物寄せ植え」

子申請
電子
9832656

持長靴、長袖、長ズボン、軍手、帽子、飲み物

申・聞 9月24日(水)おでに三島市
エヌやムガイムの会図mfgu
ide@mishima-guide.sakura.jp

注足場の悪い場所あり。棚田の

内 稲刈り、稻運び、棚田整備
費 各回 1人 100円（保険加入
する場合）

お知らせアラカルト◀◀

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

大人のためのスマホ・インター ネット安全基礎講座

インターネット安心利用の基礎知識と身近に起こっているトラブル事例をお伝えします。

時 10月5日(日)午前10時～正午

場生涯学習センター3階 多目的ホール

講三島警察署、スマホ安心アドバイザー

対市内在住・在勤で20歳以上の人定15人※応募多数時抽選

持スマートフォン、筆記用具申・間9月18日(木)までにデジタル戦略課 ☎ 971・4322



通りの場ではじめる 地域づくり講座

住民が気軽に通える「通りの場」づくりを通じた地域づくりについて学ぶ連続講座です。

とき

①10月16日(木)
午前9時30分～11時30分

②10月30日(木)
午前9時30分～11時30分

③11月27日(木)
午後1時30分～3時30分

④12月11日(木)
午後1時30分～3時30分

通りの場のはじめ方と
運動・栄養・社会参加

健康長寿のための運
動・栄養・社会参加

通りの場のはじめ方と
運動・栄養・社会参加

対4回とも参加できる人

注詳細は市ホームページ	定先着30人（全回参加優先）
申9月10日(水)～10月8日(水)の間	に長寿政策課
■健康長寿のための講演会	時10月3日(金)午後1時30分～3時
場社会福祉会館 大会議室	費1人500円
テー ^マ 地域への「参加」と「つながり」でますます元気に！	対市内在住の65歳以上の人
講辻大士さん（筑波大学体育系助教）	定30人※応募多数時抽選
申・間9月26日(金)までに長寿政	持グラウンドゴルフ用具
策課 ☎ 983・2759	※先着5セット用具貸出あり。
申・間9月19日(金)までに長寿政	申込時に要申出
策課 ☎ 983・2609	定100人
申・間10月10日(金)までに生涯学習課 ☎ 983・0881	申・間10月10日(金)までに生涯学習課
申電子	申電子



▲詳細は
こちら

健康講座「筋トレで効率的に体を鍛えよう！」

自宅でも簡単に出来る正しい

効率的な筋肉トレーニングを学びます。

時10月18日(土)午前10時～11時

場北上文化プラザ 多目的ホール

講服部健太郎さん（日本ボ

ディービル・フィットネス連

盟認定一級指導員）

対市内在住・在勤の人定10人※応募多数時抽選

持内履き、タオル、運動のできる服装、飲み物

申9月17日(水)までに電子申請



申電子

グラウンドゴルフ交流会

シニアクラブ三島でグラウンドゴルフ交流会を開催します。

時10月29日(水)午後2時～4時

場生涯学習センター3階 講義室

講藤尾祐子さん（順天堂大学保健看護学部教授）

対市内在住・在勤・在学の成人定80人

申・間10月10日(金)までに生涯学習課 ☎ 983・0881

申電子

みしま教養セミナー 「みしまの未来を描く会」

高校生参加者募集

高校生を対象に、市の魅力やこれから発展に向けた取り組みの意見交換などを、ワーカーショップ形式で行います。

時10月29日(水)午後4時30分～7時30分

場生涯学習センター5階 研修室

対市内在住・在学の高校生定20人程度

申・間9月30日(火)までに市民生活相談センター ☎ 983・2

申電子

みしま教養セミナー

介護の前段階「フレイル」の早期発見や予防法について紹介します。

時10月29日(水)午後2時～4時

場生涯学習センター3階 講義室

講藤尾祐子さん（順天堂大学保健看護学部教授）

対市内在住・在勤・在学の成人定80人

申・間10月10日(金)までに生涯学習課 ☎ 983・0881

申電子



申込時の【基本事項】 ①事業名②郵便番号・住所③電話番号④参加者全員

の氏名（ふりがな）、人数、年齢、⑤返信用あて名（往復はがきの場合）



お知らせアラカルト◀◀

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

環境・エコ

**三島市エコパートナー
環境パートナー**

一緒にごみ拾いをしながら北

上地区を歩きます。※雨天中止

時 9月27日(土)午前9時～10時30分

場 上岩崎公園北側駐車場(集合・解散)

※詳細はホームページ

持軍手、ごみ袋、ごみばさみ
(持っている人)、帽子、タオル、水筒

問環境政策課 ☎ 983・2647

**みどりの贈り物（記念樹）
生け垣づくり無償交付**

■みどりの贈り物

出産・小学校入学・結婚など

の記念に記念樹を配布します。

時 10月～11月中の水曜日（祝祭日除く）午前10時～午後3時

場 みどり育苗センター
(初音台24・13)

内 ミシマザクラ・オリーブなど
※7種類から1本選択

対 市内在住、市内植栽予定の人
注 みどりと水のまちづくり課、
北上文化プラザ、中郷文化プラザで発行する引換券が必要

■ 生け垣を作りませんか
苗木を無償配布します。

時 10月下旬

場 みどり育苗センター

内 アベリア・キンモクセイ・キンメツゲなど13種類から選択

※配布本数 1メートルあたり3本以内で60本まで

対 歩道に面しているなど条件あり

※詳細はホームページ

申・問 9月30日(火)までに電子申

請、郵送または直接みどりと
水のまちづくり課 ☎ 983・2642

▲生け垣
詳細は
こちら


**令和7年度第1回
三島市エコエコデー実施結果**

6月5日(木)に、市内協賛事業所が交通混雑緩和・SDGs達成のための取り組みを行いました。△協力ありがとうございました。

時 10月～11月中の水曜日（祝祭日除く）午前10時～午後3時

場 みどり育苗センター
(初音台24・13)

内 ミシマザクラ・オリーブなど
※7種類から1本選択

対 市内在住、市内植栽予定の人
注 みどりと水のまちづくり課、
北上文化プラザ、中郷文化プラザで発行する引換券が必要

■ 生け垣を作りませんか
苗木を無償配布します。

習センター・中郷文化プラザ・北上文化プラザの玄関ほか
問 みどりと水のまちづくり課

☎ 983・2642

※対象者には案内状を送付

注 所得制限により受給停止となる場合あり

精神障がい者家族会「家族学習会」

精神障がい者の家族が抱える悩みなどの学習会です。

時 10月26日(日)、11月2日(日)、8日(土)、15日(土)、23日(日・祝)

場 サンウエルぬまづ2階大會議室

対 精神疾患を持つ人の家族で3回以上参加でくる人

定 8人程度※応募多数時抽選

申 10月15日(水)までに電話またはFAXでまごころ会 ☎ 933・6008

問 障がい福祉課

谷田交番は9月30日(火)で閉所

し、交番機能は三島警察署地域課内に移転します。

問 三島警察署内へ移転します

谷田交番は9月30日(火)で閉所

し、交番機能は三島警察署地域課内に移転します。

問 三島警察署地域課

△ 983・2691

べて)、3級(内部障害に限る)
▼療育手帳A、施設入所中のB▼特別児童扶養手当1級▼精神障害者保健福祉手帳1級▼

☎ 983・2612

※対象者には案内状を送付

注 所得制限により受給停止となる場合あり

福祉

精神障がい者家族会「家族学習会」

精神障がい者の家族が抱える悩みなどの学習会です。

時 10月26日(日)、11月2日(日)、8日(土)、15日(土)、23日(日・祝)

場 サンウエルぬまづ2階大會議室

対 精神疾患を持つ人の家族で3回以上参加でくる人

定 8人程度※応募多数時抽選

申 10月15日(水)までに電話またはFAXでまごころ会 ☎ 933・6008

問 障がい福祉課

谷田交番は9月30日(火)で閉所

し、交番機能は三島警察署地域課内に移転します。

問 三島警察署内へ移転します

谷田交番は9月30日(火)で閉所

し、交番機能は三島警察署地域課内に移転します。

問 三島警察署地域課

△ 983・2691

お知らせ

お知らせアラカルト◀◀

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

納期をお忘れなく

納期限9月30日火

▼国民健康保険税（普通徴収）

第3期▼介護保険料第3期▼

後期高齢者医療保険料第2期

□口座振替のこ案内

振替依頼用紙は市内各金融機関、郵便局、市役所へ

※金融機関、コンビニ、地方税統一QRコードでも納付ができます。

問国民健康保険税

課税課 983・2626

▼国民健康保険税納付

市税収納課 983・2629

▼介護保険料全般

介護保険課 983・2607

▼後期高齢者医療保険料全般

保険年金課 983・2710

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

納付期限・対象月の翌月末日

※月の末日が休日、祝日、年末年始の場合は、翌月最初の金融機関などの営業日が納付期限

■保険料の支払い方法

金融機関▼郵便局▼コンビニ

▼クレジットカード▼イン

注期限までに保険料を納付していな場合は後日、年金事務

所より督促状を送付。免除や猶予の制度あり。

※詳細は日本年金機構の年金事務所または保険年金課の国民年金窓口へ

問日本年金機構三島年金事務所

□973・1166

問保険年金課 983・2606

□973・1166

問日本年金機構三島年金事務所

□973・1166

問保険年金課 983・2606

問日本年金機構三島年金事務所

□973・1166

問日本年金機構三島年金事務所

※相談無料、秘密厳守
問静岡行政監視行政相談センター
□0570・090・110

問市民生活相談センター
□983・2621

問市民生活相談センター
□0570・090・110

問県都市計画課
□983・2621

問県都市計画課
□054・221・3062

問都市計画課
□983・2631

問都市計画課
□054・221・3062

問都市計画課
□983・2631

「東駿河湾広域都市計画」案の総覽を行います

時10月7日(火)～22日(水)

場県都市計画課、都市計画課

内①「都市計画区域の整備、開発および保全の方針」の変更

②「区域区分」の変更

問県都市計画課
□054・221・3062

おしえて! あなたの 推し絵本 Vol. 3

今回推し絵本を紹介してくれるのは…

お菓子大好き主婦
渡邊恵理子さん（60代）

渡邊さんの「推し絵本」

【300年まえから伝わる とびきりおいしいデザート】

文／エミリー・ジェンキンス
絵／ソフィー・ブラックホール
訳／横山和江
出版／あすなろ書房



渡邊さんの「推しエピソード」

300年前から現代まで、いろんな国でいろんな人が、美味しいデザート「ブラックベリー・フル」を作ります。そしていつも、子どもたちに、すてきなあとかたづけが待っています。私も、私の子どももそのあとかたづけ、しましたとも！絵だけ眺めても楽しいし、最後にはすてきなレシピも載っています。

※この絵本は、三島市立図書館本館でも読むことができます。

問：文化のまちづくり課
☎ 983・2756



【絵本のまち三島】（父親対象） 宮西達也の「おやじと読もうぜ！」

時11月8日(土)午後2時～3時

場生涯学習センター2階 児童センター

内絵本作家宮西達也さんと一緒に、読み聞かせの楽しさを味わいましょう。パパになる人や、孫に読んであげたいという人も参加できます。

対市内在住、在勤の18歳以上

定15組（子ども同伴も可）

※応募多数時抽選

申・問9月26日(金)までに電子申請

または電話で文化のまちづくり

課☎ 983・2756



電子申請

秋の文化イベントカレンダー

問：文化のまちづくり課☎ 983・2756

第379回例会 小心ズ公演『あみあみばあちゃん』

時午後6時～7時

場生涯学習センター 講義室

内大好きな編み物をする認知症のあみあみばあちゃんと、とある女の物語。日常の不条理と愛の喜劇。

問三島おやこ劇場 事務局 ☎ m.oyako.g@gmail.com

9/21
(日)



9/23
(火・祝)



10/2
(木)
5(日)



岳心流吟詠 秋の発表会

時午後1時30分～

場生涯学習センター 講義室

内三島愛吟国風会は、三島で一番長く詩吟をやっている会です。日ごろの成果を、会員一同、力いっぱい詠います。ぜひ、吟を聴きにお越しください。

問岳心流三島愛吟国風会（馬場）☎ 975・3746

「イーゼル会」絵画展

時午前10時～午後4時30分

場生涯学習センター 市民ギャラリー

内発表会は54回目。年間を通じて会員が作製した油彩、水彩、アクリル、鉛筆画など40数点を展示します。お互いの個性を尊重した作品です。

問グループイーゼル会（澤野）☎ 975・5951

下記イベント共通…【場所】みしまプラザホテルギャラリープラザ

【問合せ】みしまプラザホテル☎ 972・2121

9/11～16
(木) (火)



9/18～23
(木) (火・祝)



9/25～30
(木) (火)



10/2～7
(木) (火)



萩倉瑠璃子油彩展

時午前10時～午後5時（最終日午後4時）

内人物写生会で描いたものや、四季折々の花や風景などをその都度感じたまま描いた写実作品です。

藍・ウィンディ 藍染め作品展

時午前10時～午後5時（最終日午後3時）

内残暑厳しい中、おしゃれに涼しげに秋を先取りできる藍の服を作りました。洋服、バッグ、帽子など。

よそおい展

時午前10時～午後4時

内着物をリメイクしました。手作りのアクセサリーと個性あふれる小物で、カラフルで豊かな毎日を過ごしてみませんか。

猫・うつわの作品展

時午前10時～午後6時（最終日午後5時）

内猫のいろいろな表現と練り上げ象嵌（ぞうがん）技法の作品を展示します。

※広報みしま4月号で募集しました「三島の秋2025」参加行事に応募いただいた文化行事のうち、市内で開催されるものを掲載しています。



【電子申請はこちから】

申電
請子

記載の記事は、左記コードからオンライン
申込みできます。詳しくは、市ホームページ

子どもと本の教室「びっくりか
いぞくゲームを作ろう！」

図書館にある本を見ながら、
かいぞくが飛び出るおもちゃを作
ります。

時 10月4日(土)午前10時～11時30分
場 中郷文化プラザ1階 展示

コーナー

対市内在住の小学1～3年生
定20人※応募多数時抽選
持ティッシュの空き箱(1箱)、は

さみ、のり、色鉛筆または色マ
ジック、セロテープ、筆記用具

申・問 9月19日(金)までに図書館
中郷分館 982・5102

図書館講座

「小泉八雲の人生と文学」

生涯6回の夏を焼津で過ごし

た小泉八雲の文学作品と妻セツ
と共に歩んだ人生をたどります。

時 10月5日(日)午後2時～3時30分
場 生涯学習センター3階 講義室

講師・焼津小泉八雲記念館学芸
員 須野絢子さん(常葉大学講

定 150人(応募多数時抽選、
落選した人のみに連絡)

員

申・問 9月24日(水)までに図書館
中郷分館 982・5102

申電
請子

講座・募集

ジンタ号巡回予定表(10月～令和8年3月)

▶図書館貸出カードで貸出(カードのない人は、運転免許証など持参)

▶貸出数は本10冊、雑誌3冊まで▶期間は次の巡回日まで

	曜日	巡回地区	駐車場所	時間	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第1週	水	向山小	向山小学校	午後0時30分～1時10分	1	5	3	7	4	4
		松が丘	松が丘公園	午後1時50分～2時35分						
		加茂	加茂集会所	午後3時～3時45分						
	木	山田小	山田小学校	午後0時40分～1時30分	2	6	4	15(第3) 8(第2)	5	5
		旭ヶ丘幼稚園	旭ヶ丘幼稚園	午後1時40分～2時25分						
		清住町	きよすみエコ公園	午後3時30分～4時15分						
	金	南小	南小学校	午後0時50分～1時30分	3	7	5	9(第2)	6	6
		錦田こども園	錦田こども園	午後1時50分～2時35分						
		錦が丘	錦が丘自治会集会所	午後3時～3時45分						
第2週	火	西小	西小学校	午後0時45分～1時25分	7(第1)	11	2(第1)	27(第4)	10	10
	水	徳倉小	徳倉小学校	午後0時50分～1時20分	8	12	10	14	3(休)※	11
		徳倉幼稚園	徳倉幼稚園	午後1時40分～2時25分						
		三恵台	三恵台自治会館	午後3時～3時45分						
	木	坂小	坂小学校	午後0時40分～1時20分	9	6(第1)	16(休)※	8	12	休み
		長伏小	長伏小学校	午後0時40分～1時20分	10	14	12	16(第3)	13	13
		松本幼稚園	松本幼稚園	午後1時30分～2時10分						
第3週	火	東大場	東大場集会所	午後2時40分～3時25分						
	水	北小	北小学校	午後0時30分～2時	28(第4)	18	9(第2)	20	17	休み
	水	佐野小	佐野小学校	午後0時45分～1時25分	15	19	17	21	18	休み
		萩	北上文化プラザ	午後2時～2時45分						
		芙蓉台	芙蓉台公民館	午後3時～3時45分						
	木	沢地小	沢地小学校	午後0時40分～1時20分	30(第5)	20	18	22(第4)	19	休み
		光ヶ丘	光ヶ丘公民館	午後1時40分～2時25分	16					
		東小	東小学校	午後0時50分～1時30分						
第4週	金	沢地幼稚園	沢地幼稚園	午後1時55分～2時35分	17	21	19	23(第4)	20	24(休)※
		小沢	小沢公民館	午後2時45分～3時15分						
		錦田小	錦田小学校	午後0時45分～1時30分	22	26	休み	28	25	休み
	水	多呂	多呂公民館	午後1時45分～2時20分						
		玉沢	玉沢昭寿園	午後2時35分～3時20分						
		北上小	北上小学校	午後0時55分～1時30分	23	27	休み	29(第5)	26	休み
木	徳倉5丁目	徳倉5丁目	晴山台防火貯水槽敷地内	午後2時～2時45分	25	26				
		佐野見晴台	やまと公園	午後3時～3時45分						
	金	中郷小	中郷小学校	午後0時45分～1時30分	24	28	休み	30(第5)	27	休み
		大場幼稚園	大場幼稚園	午後1時45分～2時30分						
	富士見台	富士見台自治会館	午後3時～3時45分							27

※雨天時に巡回中止になることがあります。一部指定曜日・時間を変更する日がありますので、ご注意ください。



【電子申請はこちらから】
と記載の記事は、左記コードからオンライン
申し込みできます。詳しくは、市ホームページ
(<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)

Health いきいき健康

④健康づくり課
(保健センター・健幸推進室)
☎ 973・3700、FAX 976・8896
⑤411・0832南二日町8・35

NEWアミリーセンター

講座・募集

※マウンテンバイク、ヘルメット

JAふじ伊豆

申
10月10日(金)までに電子申請
問建康づくり課

対市内在住または在勤、在学の人

自覚めたら太陽の光を浴
る、友人や家族と挨拶・会
話をする

【凡例】時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

話、妊娠・分娩中の経過、栄養の 院の助産師によるオンライン講 話を行います。	時 10月4日(土)午前10時～11時30分
対 市内在住の妊婦とその家族 (夫、パートナー、祖父母、 親戚など)	注 Zoombが視聴できるネット 環境が必要
※ 一人での参加可	申 9月30日(火)までに電子申請 健康づくり課
親子マウンテンバイク体験会	時 11月2日(日)
午前の部 午前10時～正午	午後の部 午後2時～4時
場 サイクリングセンター (伊豆市) MTBコース	内 自転車説明、パンプトラック チャレンジ、コース走行ほか
講 品川真寛さん(メリダジャパ ン株式会社)	対 市内在住・在勤・在学の親子 ※子ども小学生以上18歳未満、 親1人につき子ども1人まで 定 各部5組※応募多数時抽選
持 グローブ(滑り止め付き軍手可)	

- ▼ 基本的な生活リズムを崩さないように心掛ける
- ▼ 情報の集めすぎはストレスになるため、新しい情報に触れるのは1日2回に抑える
- ▼ 不安や心配事を書き出す
- ▼ 友人や親族などとの会話で気持ちを伝える
- 体内時計「睡眠—覚醒リズム」を保ちましょう
- ▼ 起床や朝食は、毎日同じ時間にする

■「いろいろの健康に関する講座を行います（団体向け）」「睡眠」、「いろいろのセルフケア」、「ゲートキーパーの役割」などについて保健師が説明します。内容や時間などの希望を健康づくり課にご相談ください。

お知らせ

■ 9月10日～16日は自殺予防週間
のストレスを知りう

ストレスを過度にためず、うまく寸き合って、そこには、民りが悪化しないようにする

まづはこころの状態を知ること
▼限りが悪化しても心配しない
のはやめる

▼コーヒー、たばこ、お酒と
が大切です。

■ 111Jのストレスを感じたら
■ 基本的な三舌り言葉を用いて
■ どうないことでも言え
■ の付き合い方を見直す

- ▼ 基本的な生活リズムを崩さないように心掛ける
- ▼ 旦寝床から離れる

- ▼情報の集めすぎはストレスに
- ▼リラックスすることを心掛

なるため、新しい情報に触れ
ける

▼不安や心配事を書き出す
■「(S)」の健康に関する講座を
るのは1日2回は抑える

ア) ケートキーハーの役割
などについて保健師が説明します

を保ちましょう

▼起床や朝食は、毎日同じ時
間で、康づくり課にご相談ください。

間にする

保健力レンダー

夜間・休日に急病になったときは

科目	内科・外科・小児科		外科	耳鼻科・眼科 産婦人科	休日の歯科診療		
担当医療機関	三島メディカルセンター (南本町4・31)	沼津夜間救急医療センター (日の出町1・15)	三島消防署	※当番医を紹介	9月7日(日)	平川歯科医院(萩)	☎986・3989
連絡先	☎972・0711	☎926・8699	☎972・5800	※問合せのみ	9月14日(日)	みちこデンタルクリニック (一番町)	☎983・2339
平日夜間	午後6時～10時	午後8時30分～翌日午前7時	午後10時～翌日午前9時		9月15日(月・祝)	星山歯科医院(東本町)	☎975・1079
土曜日	午後2時～9時	午後6時～翌日午前7時	午後9時～翌日午前9時		9月21日(日)	細川歯科医院(東町)	☎981・3200
日曜日 祝	午前9時～午後9時		午前8時～午後5時		9月23日(火・祝)	まつうらデンタルクリニック (大社町)	☎983・3871
備考	119番での問合せはご遠慮ください。 番号をよく確かめておかけください。 受診時は、保険証などを持参してください。				9月28日(日)	みうら歯科医院(初音台)	☎973・1211
				歯科診療時間	午前9時～午後4時		

夜間・休日相談先

- 休日夜間対応医療機関電話案内サービス☎ 0570・000・692(ナビダイヤル)
- 救急安心電話相談☎ #7119、☎ 054・204・7119(24時間対応)
- 子どもの救急電話相談☎ #8000、☎ 054・201・9910(24時間対応)
- 精神科救急情報☎ 054・253・9905(24時間対応)
- 救急協力医テレホンサービス☎ 983・0116
- 三島メディカルセンター☎ 972・0711(音声ガイダンス)



ほけんの相談・健診・講習

事業	日	時間	対象・内容	会場
乳幼児健康相談会	10月14日(火)	予約制(電子申請) ※人数制限あり	 ◀電子申請	身体計測、保健師相談、栄養相談、歯科相談
前期離乳食講習会	10月1日(火)	午前10時～11時30分	 	前期(満4～5ヶ月児)
後期離乳食講習会	9月17日(火) 10月15日(火)	※予約制(電子申請)	▲前期 ▲後期	後期(満8～9ヶ月児)
総合健康相談会	10月14日(火)	予約制(電子申請) ※人数制限あり	 ◀電子申請	血圧・体脂肪・野菜摂取状況・生活習慣病に関する相談など
栄養個別相談会	9月10日(火) 10月8日(火)	午前9時～午後3時30分 ※要予約☎ 973・3700		大人の生活習慣病予防の食事や偏食・小食・過食などの食事に関する困りごとの相談
精神保健福祉総合相談	9月10日(火)	※要予約 東部健康福祉センター福祉課☎ 920・2087		医師による心の病気や悩みについての相談
酒害相談	10月7日(火)	午前10時～正午 ※要予約☎ 973・3700(緊急時は日程調整可)		本人や家族のアルコールによる悩み相談
もの忘れ相談	9月16日(火)	午前9時～正午 ※要予約☎ 983・2689		もの忘れを心配している本人・家族を対象とした、認知症地域支援推進員などによる相談
高次脳機能障害医療等総合相談	11月11日(火)	※要予約 東部健康福祉センター福祉課☎ 920・2087		高次脳機能障害についての相談
こころの電話相談	月～金曜日 (祝日を除く)	午前8時30分～11時45分、午後1時～4時30分 ※専用電話 東部健康福祉センター☎ 922・5562		こころの悩み相談
ひきこもり個別相談		電話相談は随時、来所相談は要予約 東部健康福祉センター福祉課☎ 920・2087		ひきこもりに関する本人・家族のための相談
エイズ検査・梅毒検査 肝炎ウイルス検査など		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約 東部健康福祉センター☎ 920・2109		各種採血検査など
すみれの会	10月29日(火)	※要予約		大切な人を自死で亡くした人が語り合う会
依存相談	9月18日(木) 10月2日(木) 6日(木)	静岡県精神保健福祉センター☎ 054・286・9245		アルコール、薬物、ギャンブルなどの依存問題についての相談
子どもの不登校などの相談	毎週 水・金曜日	午前9時～午後4時 ※要予約 県総合教育センター☎ 0537・24・9738		不登校・非行などの学校生活や家庭教育または子どものこころに関する相談
				県立沼津視覚特別支援学校

7月18日(金)

《市長応接室》



「静岡 EAST MAX SC」全日本大会出場

静岡 EAST MAX SC が、静岡県小学生女子ソフトボール大会で優勝を果たし、全日本大会への出場を決め、市役所で報告会が行われました。

7月23日(水)

《市長応接室》



移住アンバサダー 依頼状交付式

移住を考えている人へ、市の魅力的な情報を発信する「移住アンバサダー」に新たに3名が任命され、市役所で依頼状の交付式が行われました。

7月23日(水)

《市長応接室》



静岡オクシズUU(株)とパートナーシップ協定締結

市とプロ卓球チーム「静岡ジェード」を運営する静岡オクシズUU(株)が、スポーツを通じた地域振興の推進に関するパートナーシップ協定を結びました。

7月17日(木)

《市長応接室》



三島北高校 箏曲部 全国高等学校総合文化祭出場

三島北高等学校の箏曲部が、香川県で開催される「第49回全国高等学校総合文化祭」に出場することが決定し、市役所で報告会が行われました。

7月21日(月・祝)

《日清プラザ・イトーヨーカドー三島店》



ボンジュール！みしまコロッケ 2025

日清プラザ・イトーヨーカドー三島店にて、みしまコロッケの誕生月をお祝いするイベント「ボンジュール！みしまコロッケ」が開催されました。

7月23日(水)

《国立遺伝学研究所》



夏休み子ども遺伝学講座

国立遺伝学研究所にて、夏休み子ども遺伝学講座が開催され、参加した子どもたちは、カブトムシの成長の仕組みを学ぶ工作に楽しく取り組みました。



Instagram



Facebook



X (旧Twitter)

7月25日(金)

《市長応接室》



小学生バレーボールチーム「蒼JVC」全国大会初出場

蒼JVCが、全日本バレーボール小学生大会静岡県大会で初優勝を果たし、全国大会への出場を決め、報告のため三島市出身の選手が市役所を訪れました。

7月30日(水)

《市長応接室》



ドッジボールクラブ「三島☆金狼」全国大会出場

三島☆金狼が、全国小学校ドッジボール選手権静岡県予選会にて優勝を果たし、全国大会への出場を決め、市役所で報告会が行われました。

7月31日(木)

《市長応接室》



「清水エスパルスジュニアユース三島」全国大会出場

清水エスパルスジュニアユース三島が、サッカー選手権(U-15)大会東海大会にて5位に輝き、全国大会への出場を決め、市役所で報告会が行われました。

7月23日(水)

《市長応接室》



日大三島高校軽音楽部 全国大会への出場権を獲得

日大三島高校軽音楽部のバンド「1xone」が8月開催の「TEENS ROCK IN HITACHINAKA」決勝大会の出場権を獲得し、市役所で報告会が行われました。

7月29日(火)

《市長応接室》



米国パサディナ市と三島市の青少年交流事業

市と姉妹都市パサディナ市の若者が交流し、互いの文化理解を深める「フレンドシップ事業」が開催され、パサディナ市の学生10人が市役所を訪れました。

7月31日(木)

《市長応接室》



三島相撲クラブ 全国大会出場

三島相撲クラブに所属する選手4名が、各大会で優秀な成績を残し、うち3名の選手が全国大会への出場を決め、市役所で報告会が行われました。



三島大祭り



8月15日から17日にわたって行われた三島大祭り。暑さも吹き飛ぶ力強いシャギリの演奏で幕を開けました。

三島の歴史・文化・伝統、そして、三島大祭りを支え、盛り上げる皆さんのが熱い想いが感じられる3日間となりました。大人から子どもへ、何年にもわたり受け継がれてきた三島大祭りの伝統を、これからも大切に守り続けましょう。

問：広報広聴課 0983・26620



市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みに関する詳細は市HPをご覧ください。

○広報広聴課 983・2620

三島市 市民活動団体応援

検索



文化

第37回 墨彩展

9月10日(火)～14日(金)午前10時～午後5時(最終日午後3時)場生涯学習センター3階市民ギャラリー内佐野美術館友の会墨絵部会員の作品展問田村 090・8154・8623

長泉たけはら吹奏楽団

第22回定期演奏会

9月14日(日)午後1時(開場:午後0時30分)場長泉文化センター ベルフォーレホール内創立25周年記念スペシャルステージ 落夏流穂 ドラゴンクエストI序曲ほか～周辺市町のゲストと共に～定800人問長泉たけはら吹奏楽団・吉田 090・8959・9093



オカリナを吹いて楽しむ会 会員募集

9月30日(火)、10月9日(木)午前10時～11時場道の駅ゲートウェイ函南交流室内オカリナが好きな人、これから始めたい人がゆったりオカリナを吹く会費200円オカリナ(貸出あり)申・問電話またはメールでオカリナを吹いて楽しむ会・高橋 972・4324 sazare22@gmail.com

たなかみどり弾き語りコンサート

10月26日(日)午後2時～3時(開場:午後1時45分)場生涯学習センター講義室内シンガーソングライター「たなかみどり」による、楽しいおしゃべりと歌のコンサート定先着100人問田中 988・4140

スポーツ・健康

新しいこと始めてみませんか なぎなた教室参加者募集

9月20日～12月20日毎週土曜日午後2時～4時(全10回)場市民体育館剣道場内なぎなたの基本動作と型を学ぶ費大人4,000円、小学生～高校生2,000円(スポーツ保険料含む)定10人持運動のできる服装、飲み物、タオル※なぎなたは貸出申・問9月18日(木)までに電話で三島市なぎなた連盟・勝又 090・6335・3058

ミニテニス初心者教室

9月27日～10月25日の隔週土曜日午後7時30分～9時(全3回)場東小学校体育館内ビニール製のボールを使いプレイするミニテニス(ニュースポーツ)の体験定高校生以上先着30人程度持体育館シユーズ、運動のできる服装、飲み物申・問9月22日(月)までに三島市ミニテニス協会ホームページ「問合せフォーム」問三島市ミニテニス協会・野知 986・0847



健康吹き矢会員募集

毎月3回土曜日午後1時～4時場市民体育館2階多目的室内健康吹き矢で心身のリフレッシュ費800円(連盟会費300円含む)※無料体験随时受付問日本吹き矢連盟三島支部・杉澤 080・3078・9805

【申込みの注意事項】

申込みの際は、掲載基準を確認のうえ、申請してください。※掲載基準を満たしていない場合、掲載はできません。

掲載基準

- ・費用は、無料もしくは実費程度のもの(営利性がないもの)
- ・広く市民を対象とするもの
- ・申込期限および開催日が、各月10日以降の事業(11月号に掲載する場合は、11月10日以降の事業)

◀掲載基準など詳細は
市ホームページ



11月号への掲載の申込み
は、9月12日(金)までに
電子申請

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用(記載なしは無料)・対対象・
定定員・持持ち物・注意注意事項・申申込み(記載なしは不要)・問問合せ

歴史の小箱

No.438

樂寿園内の郷土資料館では、戦後80周年記念企画展「歴史資料から見る三島と戦争」を9月28日(日)まで開催しています。

郷土資料館(樂寿園内) ☎ 971-8228

大地に刻まれた戦争の痕跡



▲防空壕の平面図

郷土資料館では、9月28日(日)まで、企画展「歴史資料から見る三島と戦争」を開催しています。平和への思いを深める機会として、いただきたいと思います。

今回は発掘調査で出土した、戦争中の防空壕と通信ケーブルについて紹介します。

箱根山の中腹に位置する接待茶屋遺跡の防空壕は、斜面を東西二方向から横穴状に掘り込んで奥でつなげたもので、平面形は不整形な逆V字型をしていました。東側は最大部で幅七十センチ、高さ

百三十八センチの通路を、真っ直ぐに約五メートル入ったところで直角に折れて小部屋を作っていました(図・黄色部分)。西側は最大幅約二メートル、奥行き約五メートル六十七センチで、途中に段差を設けて扉を付けていたようです。平成六年(一九九四)の聞き取り調査では、「第二次世界大戦末期に防空壕として最初に東側部分を掘り、その後西側部分を付け足した。終戦後は野菜やヤギの乳の保管場所として利用した。」というお話を伺うことができました。

この防空壕から出土した尿瓶を企画展で展示しています。

また箱根旧街道の発掘調査では、石畳の下の溝状の掘り込みの中から通信ケーブルが出土することがありました。聞き取り調査をしたところ、「子どものころに、兵隊さんが石畳の下にケーブルを埋めるのを見に行つた」、「昭和十五年(一九四〇)ごろ、戦争中の架線式通信網の安全を図るために、旧街道の下にケーブルを埋設した」、「昭和四十年ごろ、ケーブルの一部を



▲通信ケーブルと陶器製トラフ

回収して金属を売り払った人がいた」という話を聞くことができました。

こうした証言を裏付けるかのように、溝状の掘り込みから何も出土しない箇所がある一方で、陶器製トラフ(橈状の保護管)の中から二本のケーブルが出土することもありました。

私たち家族においしい野菜を作ってくれるおばあちゃんは、暑い日も寒い日も野菜を育てています。私はそれを間近で見ているので、野菜が何倍もおいしく感じます。

おばあちゃんの野菜は全部好きですが、落花生が一番大好きです。落花生をゆでるにおいがすると、食べることが楽しみになります。夕飯になると、落花生だけをバクバクと食べてしまします。私は、たくさんのが野菜を作つてもらえることを幸せに思います。今年の秋も落花生をたくさん食べたいです。



伊東 淳子(66才)
入江 穂乃(66才)

わたしのおばあちゃん

当番 いりえ ほの

インターネット回答が便利です！

日本国内に住む全ての人が対象

国勢調査2025

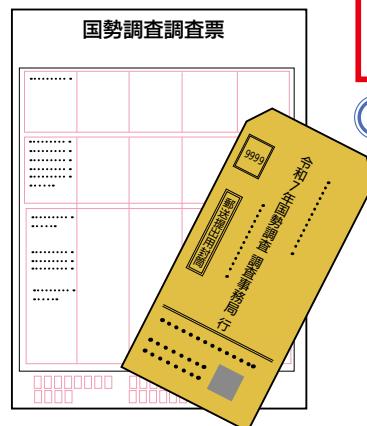
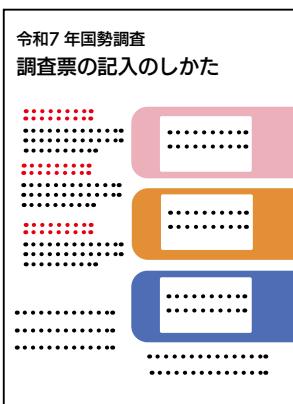
9/20

10/8

9月20日(土)から、調査員が各世帯を訪問し、調査票を配布します。

訪問時に不在などによりお会いできなかった場合、ポストへ調査書類を投函させていただきます。

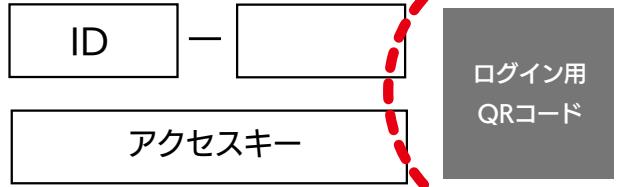
配布する書類



回答はインターネットまたは郵送で

インターネット (<https://www.e-kokusei.go.jp/>)

あなたの世帯のログインIDとアクセスキー



スマートフォンで読み込むと、IDとアクセスキーの入力を省略できます！あとは画面の案内にそって回答するだけです！（詳細は配布書類の裏面をご確認ください）

郵送

紙の調査票で回答する場合は、記入した調査票を郵送提出用封筒にいれて郵送してください。

記入方法が分からぬ場合は国勢調査コンタクトセンター ☎ 0570・02・5901 へお問い合わせください。

【期間】

9月16日(火)～11月7日(金)午前9時～午後9時(土日祝含む)

【チャットボット(24時間対応)】

<https://www.e-kokusei.go.jp/chatbot/html/top.html>

※インターネットから回答した場合、紙の調査票は提出不要です。

『オンライン回答支援ブース』

三島郵便局(本局)内に回答用タブレット端末と支援スタッフを配置した『オンライン回答支援ブース』が開設されますのでご活用ください。

【期間】9月22日(月)～10月8日(水)
(平日のみ)

【時間】午前9時～午後4時

※「インターネット回答依頼書」をお持ちください。



★三島郵便局(南田町4・50)

調査員をかたる詐欺にご注意ください

調査員は国勢調査員証(写真付き)を携帯しています。また、収入や貯金の額、銀行口座などについて尋ねることはあります。調査員をかたる詐欺には十分ご注意ください。



問い合わせ

●調査全般や回答方法に関する問い合わせ

国勢調査コンタクトセンター

ナビダイヤル ☎ 0570・02・5901、IP電話 ☎ 03・6628・2258

※9月16日(火)～11月7日(金)午前9時～午後9時(土日祝含む)

●回答用紙が不足する場合や調査員への連絡

三島市国勢調査実施本部(市役所内)

☎ 941・5506

※午前9時～午後5時(平日のみ)